

安里川で調査・工事等を実施する皆さまへ

～ 金城ダム事前放流について ～

大雨が予想される時、金城ダムから**事前放流**を行います

○ 事前放流とは

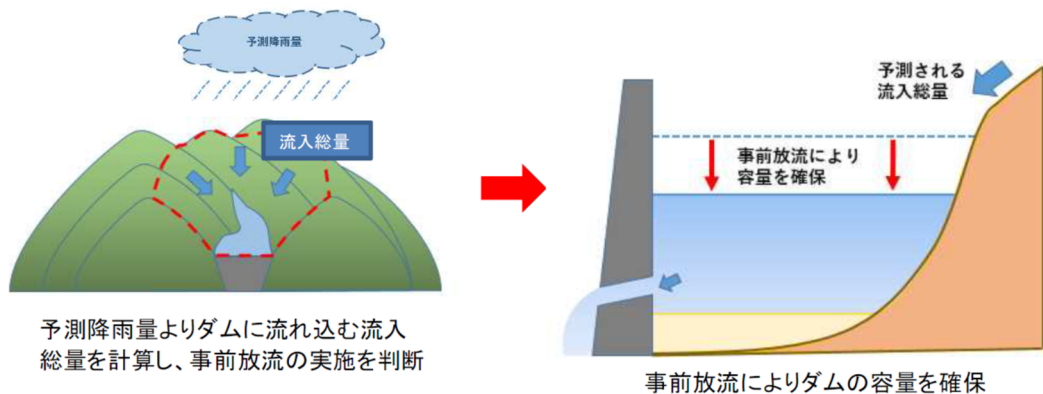
事前放流は、台風の接近などに伴い、想定を超える大雨が予測される場合に、大雨に備えて、あらかじめダムに貯まった水の一部を放流するものです。

この事前放流の実施により、「金城ダム」の貯水位を下げて、洪水調節のための容量（ダムに貯められる水量）を増加させることで、安里川での洪水被害の防止・軽減を図ります。

南部土木事務所が管理する「金城ダム」では、ダムの上流域で、以下の降雨量（24時間の雨量）が予測される場合に、事前放流を実施します。

・ 金城ダム：210mm/24h 以上

出展：沖縄総合事務局



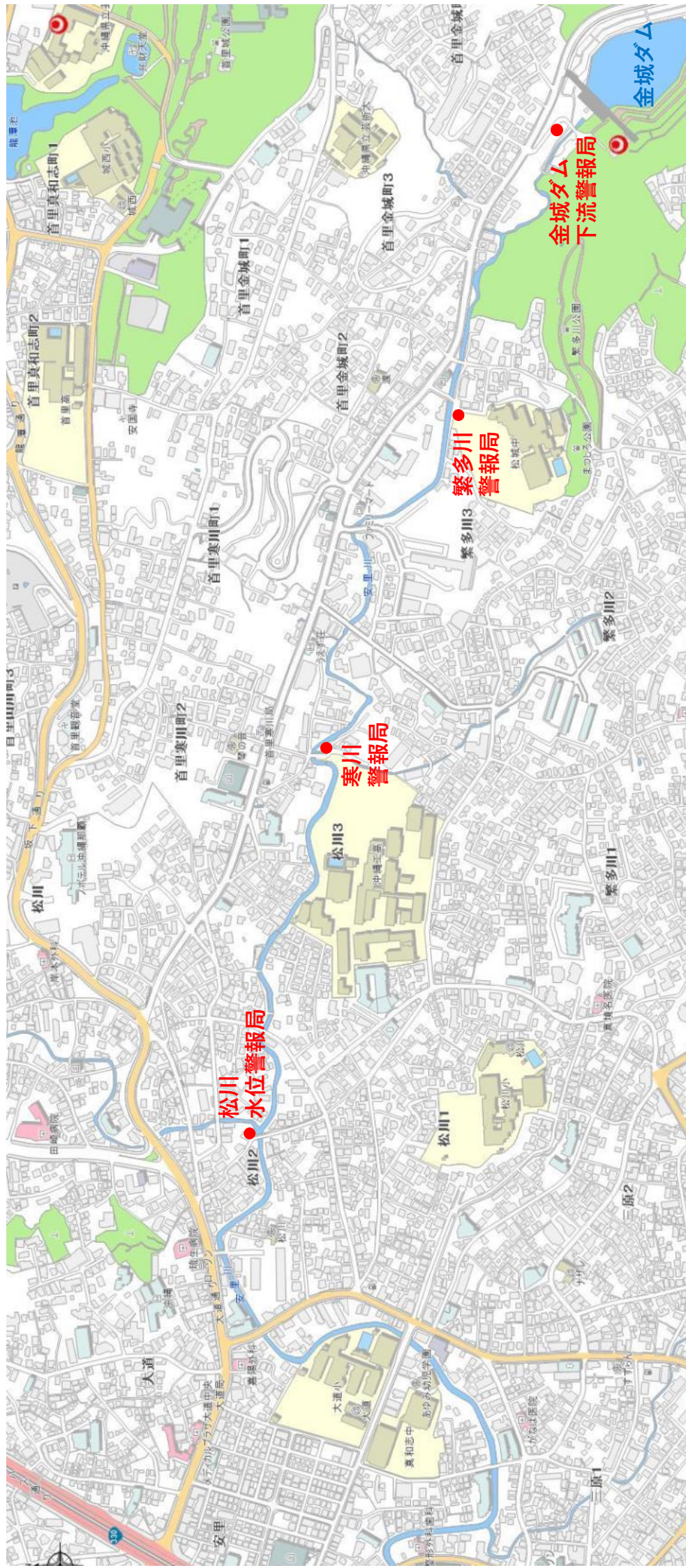
○ 安里川で工事等を実施する皆さまへ（放流実施の際のお知らせ）

事前放流は、最長で3日先までの予測降雨量をもとに放流を開始するため、雨が降り始める前（場合によっては晴天の時）から放流を行うことがあります。

このため、雨が降っていないときでも、事前放流により安里川の水位が上昇する場合があります。

ダムからの**放流を開始**する際には、あらかじめ安里川沿いに設置している**警報局のサイレンを鳴らしスピーカー放送等でお知らせ**しますので、河川での作業時には十分注意してください。

金城ダム関連 警報局位置図



サイレンの吹鳴形式は、55秒吹鳴 5秒休止 を3回繰り返します。
サイレン吹鳴と同時に回転灯が起動します。

晴天時における松川水位警報局箇所での河川水位は、放流開始後2時間で約10～20cm上昇し、その後安定します。
放流中に安里川及び真嘉比川流域で降雨があった場合は、更に河川水位が上昇しますので、十分注意してください。

【問合せ先】

南部土木事務所 ダム管理担当 TEL:098-869-8291